

2013年度

## 第35回

# 北信越学生アーチェリー対抗戦

日時 4月20日（土）、21日（日）  
場所 飯綱東オートキャンプ場  
主催 北信越学生アーチェリー連盟  
主管 信州大学アーチェリー部  
後援 長野県アーチェリー協会  
（有）ホワイトヒルはまゆう

## 委員長挨拶

北信越学生アーチェリー連盟  
委員長 小林慶司

不安定な冬も終わり、暖かな日差しを感じる季節となりました。様々な天候を越え、アーチェリーに打ち込めるアウトドアシーズンがやって参りました。新入生を迎えるこの時期、皆様の心持にも様々な変化が訪れることと思います。そんな皆様と共に北信越学生アーチェリー連盟も 30 周年を迎え、成長し合い協力し合えることを切に願っております。

さて、今大会は新年度を迎えての初の大会として、北信越学ア連としては初の試みとなる 70mW 及びセットシステムを導入した団体トーナメント戦を行います。70mW は 5 月に富山県で行われます西日本大会、6 月に静岡県で行われます王座決定戦の予選を兼ねております。ぜひ今大会で優秀な成績を修め、上位大会でも活躍していただきたいと思っております。

シーズン明けの大会として、ロングを射つ初の大会になる選手も多いかと思いますが、精一杯思い切った射をして頂き、上回生は決して悔いを残さないよう最高のパフォーマンスを見せて頂きたいです。そして 1 年生、ようこそ北信越学ア連へ。これから学連を背負っていく選手として、臆することなく堂々としたプレーを願っております。

最後となりましたが、今大会の運営にご尽力賜りました信州大学アーチェリー一部並びに大会関係者各位に厚く御礼申し上げます、大会挨拶とさせていただきます。

## 主管校挨拶

信州大学アーチェリー部  
主将 伊藤泰弘

この度、第 35 回北信越学生アーチェリー対抗戦が開催されますことを大変喜ばしく思います。主管校を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

今大会から大会競技ルールが変更されシングルから 70W になりましたので、下記記載の大会競技方法の項目によく目を通していただきたいと思っております。

また、他大学との交流を深め、これまで培われた力を存分に発揮し、悔いのないシューティングをされることを切望いたします。

最後となりましたが、本大会を運営するに当たり、ご協力いただきました関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

簡単ではありますが、以上をもちまして主管校代表の挨拶とさせていただきます。

## 大会役員

大会会長	山本善政
大会委員長	小林慶司
大会副委員長	舟田裕之
大会総務	嶋崎恵介
大会運営	北信越学生アーチェリー連盟 信州大学アーチェリー部

## 競技役員

競技委員長	村上正之
射場長	伊藤泰弘
審判長	中村奎介
記録委員長	安藤雄大
審判員	北信越学生アーチェリー連盟
時計、記録係	北信越学生アーチェリー連盟 信州大学アーチェリー部・OB・OG

## 表彰

団体戦	男子	1位～3位
	女子	1位～3位
		※優勝校に盾の授与
個人	男子	1位～6位
	女子	1位～3位
		※1位～3位に盾の授与

## 日程

4月20日(土)		
	12:00	受付、弓具検査、開会式 ※開会式終了後にエール交換
	14:00～17:00	試射、競技(男女70mW)

21日(日)

9:00～12:00 試射、競技(男女団体戦)

12:00～13:00 昼食(午前終了後1時間)

13:00 閉会式

競技進行状況により時間の変更があります。

## 開会式次第

- 1、 開会宣言
- 2、 委員長挨拶
- 3、 競技説明
- 4、 主管校注意
- 5、 選手宣誓
- 6、 エール交換

## 閉会式次第

- 1、 成績発表
- 2、 表彰
- 3、 大会講評
- 4、 閉会宣言

## 第35回北信越学生アーチェリー対抗戦の競技方法

### <試射>

- ・行射は70mの射距離で、制限時間4分間の2立ちの繰り返しとする。

### <予選ラウンド>

#### 【行射について】

- ・行射は男女共に70mの距離を72射し、1エンド4分6射で行う。
- ・行射は信号機とデジタル時計で管理し、30秒前には黄信号を表示する。
- ・AB行射・CD行射・矢取り、CD行射・AB行射・矢取り、の繰り返しとする。
- ・弓具破損および予期せぬ医学的問題が発生した場合は、審判員にアピールすることによって修理または交換、回復に必要な時間が最大15分間与えられる。

#### 【選考について】

- ・決勝ラウンドへの進出の際、予選ラウンドでのチーム内の上位3人の合計点をそのチームの得点とし、順位を決定する。
- ・予選ラウンドはランキングラウンドとし、この結果によってトーナメントに振り分けられる。
- ・予選ラウンドでの点数、10金数、X（インナー10）数がすべて同じ場合、クジ引きによって順位を決する。
- ・その他の点に関しては、全日本アーチェリー連盟競技規則に従って行う。

### <団体トーナメント戦>

#### ・【チームについて】

- ・1チームは3名または4名の選手で構成される。
- ・決勝ラウンドには予選ラウンドに出場した選手が出場する。
- ・決勝ラウンドはトーナメント形式で、男女各チームは、トーナメント表に従って振り分けられる。
- ・出場選手は各チーム3人とし、審判員にアピールすることでエントリーされた選手内での交代を認める。ただし、交代はエンド毎ではなく、各対戦間においてのみとする。
- ・行射しない4人目の選手の待機場所はコーチエリアのみとする。
- ・コーチ登録を行った者は、チームと同じユニフォームの着用を義務とする。
- ・コーチ登録を行った者は、コーチエリアにて選手に対して助言を行うことができるものとする。ただし選手に触れたり電子機器を使用しないこと。

#### 【行射について】

- ・すべての行射は、70mの射距離で122cmの標的を用いて行う。
- ・1エンドを1人2射ずつ合計6射とし、制限時間2分で行射する。1マッチはこれを4回繰り返して勝敗を決する。
- ・すべてのマッチにおいて点数が同点の場合は、1人1射ずつ1チーム計3射のシュートオフを制限時間60秒で行う。点数によるシュートオフを1回のみ行い、それでも同点の場合は、中心からの距離で勝敗を決する。1回戦～準決勝の場合、行射は同時に行われ、3位決定戦および決勝戦の場合は、第1エンドを先に行射したチームが先攻の3射した後、相手チームが後攻の3射

を行う。

- ・行射は、両チームの3人の競技者が1 mラインの後方にいる状態で開始され、開始合図後に第1競技者が1 mラインを超える事が出来る。
- ・決勝ラウンドでは、チーム毎に1名の競技者のみが、シューティングラインに立つ事ができる。他の競技者はシューティングライン後方1 mの位置に設けられた1 mラインよりも後ろで待機しなければならない。この時、行射を終了した競技者が1 mラインを超えてからでなければ、次の競技者が1 mラインの中に入ることは出来ない。
- ・決勝ラウンドにおいて、競技者はシューティングラインに立つまでクィーバーから矢を取り出す事はできない。
- ・行射中の競技者に対し同チームの競技者及び監督・コーチに限り助言する事ができる。監督及びコーチは行射中、手持ちの双眼鏡又は3脚付きスコープを使用することができる。
- ・同チーム3名の競技者のいずれかが、時間外発射をした場合は、そのチームの最高得点の矢の点数を削除する。

#### 【対戦形式について】

- ・すべてのマッチにおいて1チームにつき1的を使用して行う。
- ・1回戦は男女別に全対戦を同時射ちで行う。
- ・準決勝戦は男女ともに2対戦（4チーム）を同時射ちで行う。
- ・1回戦～準決勝戦においては選手全員が矢取りを行う。
- ・3位決定戦・決勝戦は男女別に1対戦ずつ行い交互射ちとする。
- ・3位決定戦、決勝戦で、各チームはエージェント（代理人／競技者に代わって得点を確認する人）を指名しなければならない。ランナー（矢取り員／競技者に矢を渡しに行く人）は大会役員が行なう。
- ・決勝ラウンドでは競技者の弓具破損による延長時間は与えられない。
- ・その他に関しては全日本アーチェリー連盟競技規則に従って行う。

#### <罰則規定> 「主な違反」

- ・1 mライン以内に同時に2名以上の競技者が進入した場合。
- ・行射開始の合図の前に第1競技者が1 mラインを越えた場合。
- ・シューティングラインに立つ前に矢をクィーバーから取り出した場合。

これらのように、違反に該当する行為があった場合、審判がイエローカードを挙げ、選手、監督、コーチに注意を与える。注意を与えられた選手は、1 mライン後方に戻り、もう1回やりなおさなくてはならない。審判が注意を与えてもそれを無視し、行射をした場合、審判がレッドカードを挙げその選手のチームの最高点は削除される。

## 注意事項

1. 選手は会員証を持って選手チェックを受けること。
2. 選手は競技時にはユニフォームを着用すること。
3. 試合進行を速やかに行うため、矢取りは駆け足で行うこと。
4. 選手は大会終了後、スコアシートを必ず本部に提出すること。また、本部より出される最終結果は必ず承認時間内に確認すること。
5. 試合運営を迅速に行うため、ロスト矢については競技中には探さず、矢取り時に審判に報告し、大会終了後に探すこと。

## 選手名簿

### 金沢大学

<男子>

4年 岡本遼  
3年 内山佳祐  
長瀬賢史  
藤丸和也  
堀田侑希  
向出俊央  
山岡幸太郎  
2年 伊藤雅大  
上田拓実  
小池拓矢  
白井宏典  
田川佳樹  
仲山悠也  
藤田和真  
見波将  
盛合孝司  
八杉崇史

<女子>

3年 間渕明日香  
2年 井上亜由美  
渡部菜緒

<役員>

4年 大坪孝弘

### 北陸大学

<男子>

4年 若松宏幸  
3年 松田幸佑  
2年 香林塁

<女子>

2年 村瀬莉冴  
竹中麻子  
小林優里子  
定面愛佳  
1年 南平沙和香

### 新潟大学

<男子>

3年 小倉祐樹  
河又友章  
北島啓史  
小林遼  
佐藤広基  
須藤通勝  
高橋知也  
東條竜児  
藤原裕充  
野原和貴  
森清友亮  
山崎悠太  
2年 石川稜二  
大貫浩平  
梁瀬拓雄

<女子>

3年 北村瑤美  
2年 落合あづさ  
小柳くるみ

<役員>

4年 加野良樹  
安藤大志

### 敬和学園大学

<男子>

4年 阿部一真  
3年 小林大智  
小柳貴広  
2年 小栗慎  
山口創

<女子>

4年 星亜沙美  
3年 渡邊真実  
小林舞

<役員>

3年 小柳貴広 ※

### 信州大学

<男子>

3年 伊藤泰弘  
小川隼斗  
小栗睦基  
熊崎愛作  
嶋崎恵介  
杉浦帆高  
山本裕貴  
2年 青木崇晃  
天羽隆太  
石間貴大  
植谷健介  
川口豪  
新谷亮太  
三木啓史  
堀内竜也

<女子>

3年 須賀実咲  
2年 富井紗奈

<役員>

4年 小林慶司  
3年 嶋崎恵介 ※  
小川隼斗 ※

### 富山大学

<男子>

2年 山本健介  
<女子>  
3年 中盛恵  
永田咲  
2年 角屋真澄

<役員>

4年 舟田裕之  
3年 永田咲 ※

### 長野大学

4年 横前達也  
2年 中川玲央

※は選手兼任の役員



## <第34回北信越学生アーチェリー対抗戦結果>

### <男子>

第1位	朝倉 美希	長野大学	1211点
第2位	阿部 一真	敬和学園大学	1187点
第3位	山岡 幸太郎	金沢大学	1148点
第4位	小竹 一樹	信州大学	1140点
第5位	松田 誠也	敬和学園大学	1103点
第6位	若松 宏幸	北陸大学	1100点

### <女子>

第1位	星 亜沙美	敬和学園大学	1267点
第2位	小林 舞	敬和学園大学	1200点
第3位	小林 亜沙美	敬和学園大学	1057点

### <団体戦男子>

第1位	敬和学園大学	3335点
第2位	長野大学	3192点
第3位	信州大学	3120点

### <団体戦女子>

第1位	敬和学園大学	3537点
-----	--------	-------

# 大会記録

## 対抗戦

ハーフ (98年まで)

男子	新潟大学		4750点	85年
女子	富山大学		2804点	95年

シングル(99年から)

男子	金沢大学		6299点	04年
女子	信州大学		4081点	02年

## 個人選手権

男子	金沢大学	大和 裕也	1249点	09年
女子	敬和学園大学	星 亜沙美	1264点	11年

## フィールド

男子	金沢大学	大和 裕也	307点	09年
	長野大学	朝倉 美希	312点	12年
女子	敬和学園大学	星 亜沙美	302点	11年

## 選抜戦

シングル (92年まで)

男子	富山大学	棚橋 徳彦	1183点	90年
女子	新潟大学	丸田 薫	1114点	88年

ハーフ (93年から)

男子	敬和学園大学	阿部 一真	662点	11年
女子	敬和学園大学	星 亜沙美	643点	12年

## 新人戦

ハーフ (09年まで)

男子	新潟大学	上平 章弘	652点	02年
女子	敬和学園大学	小林 舞	640点	12年

30mW (10年・11年)

男子	富山大学	橋本 時茂	583点	11年
女子	金沢大学	三宅 あかね	553点	10年

## インドア

30射 (99年まで)

男子	富山大学	南塚 了	272点	98年
女子	新潟大学	下村 真弓	265点	97年

60射 (00年から)

男子	長野大学	朝倉 美希	567点	10年
女子	敬和学園大学	星 亜沙美	569点	10年

2012年12月2日現在

## 連盟記録

### 男子

シングル	棚橋 徳彦	富山大学	1261点	90年インカレ
ハーフ	阿部 一真	敬和学園大学	662点	11年選抜戦
90m	梨本 晃太	敬和学園大学	294点	11年西日本
70m	梨本 晃太	敬和学園大学	324点	11年個選
50m	棚橋 徳彦	富山大学	321点	90年インカレ
30m	棚橋 徳彦	富山大学	345点	90年インカレ

### オリンピックラウンド (18射)

内山 剛志 新潟大学 154点 97年個選

### オリンピックラウンド (12射)

發地 克哉 新潟経営大学 111点 09年個選

### オリンピックラウンド (72射)

松井 淑孝 信州大学 605点 01年a-cup

### インドア

18m30射 朝倉 美希 長野大学 287点 11年インカレインドア

18m60射 朝倉 美希 長野大学 572点 11年インカレインドア

### オリンピックラウンド (12射)

新井 直之 北陸大学 116点 02年インカレインドア

### 女子

シングル	星 亜沙美	敬和学園大学	1267点	12年対抗戦
ハーフ	星 亜沙美	敬和学園大学	643点	12年選抜戦
70m	星 亜沙美	敬和学園大学	315点	12年対抗戦
60m	星 亜沙美	敬和学園大学	331点	11年個選

50m	星 亜沙美	敬和学園大学	318点	12年個選
30m	高崎 舞	敬和学園大学	337点	10年選抜戦
星 亜沙美	敬和学園大学	337点	11年個選	

オリンピックラウンド（18射）

下村 真弓	新潟大学	154点	96年インカレ
-------	------	------	---------

オリンピックラウンド（12射）

桶谷 和代	新潟大学	105点	94年インカレ
-------	------	------	---------

下村 真弓	新潟大学	105点	96年インカレ
-------	------	------	---------

オリンピックラウンド（72射）

下村 真弓	新潟大学	590点	96年インカレ
-------	------	------	---------

インドア

18m30射	星 亜沙美	敬和学園大学	287点	10年インドア
--------	-------	--------	------	---------

18m60射	星 亜沙美	敬和学園大学	569点	10年インドア
--------	-------	--------	------	---------

オリンピックラウンド（12射）

西谷 知美	富山大学	105点	97年インドア
-------	------	------	---------

2012年12月2日現在

## 諸注意

1. 本大会は（社）全日本アーチェリー連盟競技規則に準じて開催されます。
2. 競技中の負傷は各選手の責任において病院等で適切な処置を受けてください。なお主催者側では応急処置のみをします。
3. 競技場内にはゴミを散らかさず必ず持ち帰って下さい。
4. 競技場内ではお互いマナー良く競技して下さい。



## 夏！アーチャー集う

夏合宿の木島平にどうぞ！！

ホワイトヒルはまゆう

現地 0269-82-2323

静岡 0548-22-1210

ビレッジ牧の入

0269-82-3151

東京 03-3921-6211

ビラ チェルビーノ

0269-82-3151

FAX 0269-82-4051

ウッドイン スラローム

0269-82-3148

FAX 0269-82-3148

ロッジ エーデルワイス

0269-82-3786

FAX 0269-82-3750

ペンションスポーツハイムアルプ

0269-82-4141

ロッジ子牛の家

0269-82-2803

アーチェリー専科

SHELL

長野県上田市下之郷 2935

上田市自然運動公園内アーチェリー場